

佐野真理子ユニカねっと（消費者主役の新行政組織実現全国会議）

代表幹事ご挨拶

本日はお招きいただき、ありがとうございます。

昨年2月12日に消費者行政推進会議がスタートし、3月25日に「ユニカねっと」が誕生して、15ヶ月もの間いろいろと運動してきました。

その中で、劇団ユニカを作って寸劇をしたり、いろいろな街に出て消費者行政を在り方、消費者庁の必要性を訴えてきました。最後には、川柳を募集したりと楽しみながら運動をしてきました。

昨年の9月29日に法案が提出され、毎日毎日、指折り数えて審議開始を待っていました。

しかし、審議が全くスタートすることなく、3ヶ月前の日数が経過した頃、ちょっと心配になりました。

そして、審議が全くスタートすることなく、100日を超えたあたりから怒りがムラムラとわいてきて、いったいどうなるかと思いました。

しかし、今まで消費者問題については全会一致だったこと、また、消費者庁にはたくさんの女神がついていることから希望を持って運動してきました。

衆・参両院で約90時間も議論していただき、本当にいい法律を作っていただきました。

これからは私たちが法律をうまく活用して、真に消費者のための消費者庁、消費者委員会になるように運動を続けていきたいと思っています。